

庁議の概要

開催日 平成28年3月28日(月)

◎項目

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

◎内容

1 各部局等の今週の動きについて【各部局等】

総務部が取りまとめた各部局等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部局による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○ 包括協定式について

(産業振興推進部)

3月29日、30日に、東京海上日動火災、損保ジャパンと包括協定を結ぶ運びとなった。内容は、地方創生に関するもので、地産地消、外商、観光、人財材誘致、少子化及び女性の活躍促進といった内容で、一方には南海トラフ対策が入るなど先方の意向により少し異なるが、基本は地方創生に関する協力といった内容になる。

協定をフルに活かして、来年度以降、企業との協力による地方創生に弾みをつけたいと思っている。

○ 県外企業の県内への誘致促進について

(商工労働部)

3月30日に、㈱ライフルビザスの開所式が行われる。昨年11月に進出表明をしていただき、職員24名が研修を受けてきて30日から開所となった。開所式とあわせて、次の21名ほどの採用の拡大と面接会などの広報も行うこととしており、年度途中には60人弱規模の事務所になる予定。

事務系職場の雇用の場の確保をさらに進めていく。

○ 『収入・支出事務のチェックシート』について

(会計管理局)

『収入・支出事務のチェックシート』を作成し各所属に配付をしたところ。これまでの監査結果や会計検査を踏まえても、担当者の基礎知識不足や決裁する者のチェック機能が働いていない、といった状況が見受けられていたことから、事務の基礎的な解説と具体的な手法や、事務の流れ別の留意点をできるだけ分かりやすく記載して、担当者や決裁権者に改めて基礎知識の習得とチェックに活かしてもらおうとするものである。

現在、各所属では28年度の予算の執行に向けて、施行何や支出負担行為決議書の作成、あるいは補助金交付要綱の制定などを行っており、人事異動もあったところ。担当者や決裁権者もぜひこのチェックシートを活用していただき、原理原則に立ち返って事務処理の適正化に向けた取り組みをお願いしたい。